

日本ガス株式会社
東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

サーバーへの不正アクセスによる個人情報流出の可能性についてお詫びとお知らせ

日本ガス株式会社は、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（以下「TGES」といいます）に対して委託業務に関連する個人情報の取扱いを委託しておりましたが、今般、個人情報が保管されていたTGESのサーバーに外部から不正アクセスされたことが判明いたしました。

個人情報保護法の定めに基づき、個人情報保護委員会に報告するとともに、第三者専門機関による詳細な調査を実施した結果、個人情報が流出した可能性を完全に否定できないことから、個人情報保護法の定めに基づき、対象の方々にお知らせをさせていただくものです。

本件を重く受け止めるとともに、このたびは多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 事案の概要及び原因

ガス管の情報を管理するシステムの運用業務をTGESに委託し、業務に関連する個人情報をTGESのサーバーに保管しておりましたが、TGESのサーバーに外部から不正アクセスされたことにより、個人情報が流出した可能性があることが判明いたしました。TGESは不正アクセスを覚知後、速やかに外部経路からの接続遮断を実施し、接続遮断後の不正アクセスは確認されておりません。

2. 本件の経緯

2024年6月25日にTGESの独自サーバーにてセキュリティソフトがスパイウェアを検知し、駆除しました。このスパイウェアの駆除により、6月26日に不正アクセスの痕跡があることを覚知し、速やかに外部経路からの接続を遮断しています。その後の調査の過程において、7月9日に個人情報が流出した可能性があることを把握したことから、個人情報保護委員会へ報告するとともに、ホームページに公表しております。その後、警視庁や独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、第三者専門機関の協力も得ながら詳細調査を実施した結果、個人情報が流出した痕跡は確認されませんでした。また、不正利用等の二次被害に関する報告も受けておりません。しかしながら、第三者専門機関より「個人情報が実際に流出した可能性は低い」と報告を受けたものの、外部から個人情報がアクセス可能な状態であったため流出の可能性を完全に否定できないことから、対象となる方に対してもお詫びとお知らせのご連絡をさせていただいております。

3. 流出の可能性がある個人情報

※2016年時点での日本ガスをご利用いただいているお客様

氏名、住所、供給先番号、建物番号

※電話番号や金融機関口座情報、マイナンバー、クレジットカード情報は含まれません

4. 二次被害又はそのおそれの有無及びその内容

個人情報が流出した痕跡は確認されず、また不正利用等の二次被害に関する報告も受けておりませんが、不審な連絡等には十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

5. 今後の対応

外部の専門機関の協力も得ながら、より厳重なセキュリティ体制の構築による再発防止に取り組んでまいります。

このような事態を大変重く受け止めており、多大なるご迷惑、ご心配をおかけしておりますことを、重ねてお詫び申し上げます。

なお、本件に関するお問い合わせは、下記窓口までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

【本通知に関すること】

日本ガスコールセンター

電話：0120-056-004

受付時間：9:00～17:00

(土日・祝日・年末年始(12/30～1/3)を除く)

【不正アクセスに関すること】

東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)

電話：0120-996-167

受付時間：9:00～17:00

(土日・祝日・年末年始(12/30～1/3)を除く)